

みと 美都



新幹線から見た御津南部小学校

御津南部小学校
校長室だより
令和5年10月2日
No.22

修学旅行に行ってきました 6年



9月26日(火)・27日(水)、6年生が京都・奈良の修学旅行に行ってきました。よかったことがいっぱい、成果の多い修学旅行にしてくれました。スローガンで掲げた「温故知新 ~歴史と共に仲間ときずなを深めよう~」のとおり、「協力する心」と「学ぼうという気持ち」を大切に行動し、仲間とのきずなを深めることができましたと思います。



6年生のみなさんは、一人一人が、係や班の一員として、今何をするべきか考え、その動きをみんなで支え合っていました。また、友だち同士、お互いをとても大事にしていることも、6年生のみなさんの言動から伝わってきました。それが成功の理由だと思います。きずなは誰かが深めたものではなく、自分たちで深めたものです。

修学旅行は終わってしまいましたが、このがんばりを今後の学校生活の向上につなげ、一層充実させてほしいと思います。

1日目の朝、愛知御津駅に集合し、多くの保護者に見送られ修学旅行がスタートしました。いったん豊橋駅に出て、新幹線で京都駅に向かいました。新幹線の車窓からは学校が見えました。京都駅からはタクシーでの班別研修です。それぞれの班で計画を立てて回りました。最初に清水寺へ行き、そこからは、金閣寺や二条城、三十三間堂、銀閣寺、伏見稲荷、東寺など、それぞれの班で選んで見学しました。タクシーの運転手さんからも、色々見どころなどを教えてもらいました。素晴らしい歴史文化遺産を目の当たりにし、子どもたちは感動した様子でした。タクシーでは、運転手さんとすてきなふれあいができ、笑顔で旅館へ戻ってきました。

班別研修を終えると、夕食を食べ、夜の研修です。はじめに舞妓さんの演舞を鑑賞しました。舞妓さんへの質問タイムでは、たくさんの子が面白い質問をしていました。その後は、京都駅へ行き、夜景見物をしました。ライトアップされた京都駅と京都タワーは、疲れを忘れさせるくらいすてきな景色でした。



2日目はバスで奈良に向かいました。疲れていると動きが悪くなりがちですが、6年生の動きはきびきびとしていました。奈良公園も、京都同様かなりの人でした。東大寺で大仏や金剛力士像を見たあとに、時間いっぱいまで鹿と遊びました。日本最大規模の山門と言われる東大寺の南大門の圧倒的な存在感が印象に残りました。

その後、最後の目的地、法隆寺に行きました。暑くなり、少し疲れが出てきたときでしたが、全員ガイドさんのお話をしっかり聞き、一つ一つ確かめながらいてねいに見て回りました。現存する世界最古の木造建築物や国宝 百済観音の美しさに心奪われました。

法隆寺の見学を終え、バスで学校へ向かいました。「プラス言葉を使う」「学ぶ気持ちや協力する心を忘れない」「自分や仲間の安全や健康を守る」ことを忘れずに、けがや病気をすることなく、笑顔で戻ることができました。

この旅行にかかわったすべての人たちへの感謝を忘れずに、あと半年の小学校生活をより一層充実させ、最高学年としての自覚をもって、下級生のお手本となる姿を期待しています。



PTA親子作業にご協力ありがとうございました

9月30日(土)、児童と保護者、教職員による環境整備作業が行われました。おやじの会や少年野球の方々にもご協力いただきました。夏休み中に草がいっぱい生えてしまった畑や花壇、運動場、そして、南部山・南部川をきれいにしていただきました。子どもたちは、日頃の掃除をたいへんがんばっていますが、普段の掃除だけでは、人数や時間、安全管理上の問題でなかなかやりきれません。また、今年は、晴れた日が続き、夕方になると雨が多く降るなど、草がよく育った夏になりました。多くの人が参加して汗を流してくださったおかげで、学校が見違えるようになりました。

厳しい暑さの中、本当にありがとうございました。また、たくさん子どもたちが参加してくれてうれしく思います。ご家庭での声掛けありがとうございました。

